

すがわら進 News

川崎市会議員

小さな声を 大きな力に

すがわら進ニュース 第134号

発行者：公明党川崎市議団
 発行人：菅原進
 住 所：川崎市多摩区登戸3095
 電 話：044-933-2043
 印刷所：光明印刷
 （幸区塚越4-345-105）

ずっと住み続けたい「多摩区」を創りたい。
 それが「すがわら進」の夢です——。

平成22年第5回定例会 一般質問として2項目の要望と4問の質問をしました。
 代表質問では、2問担当しました。

- ## 要 望
- ① 総合都市交通計画**
 バス交通は(1)生活の足としての交通手段(2)高齢化社会では福祉の観点から重要であり、市民ニーズに対応する為にアンケート調査を要望。
 - ② 臨海部の活性化について**
 国際物流競争に勝つために羽田空港と川崎港の有効活用を要望。



すがわら進議員とカレン・エレマン デンマーク環境大臣



福祉産業フォーラムで福祉ロボットと
 すがわら進議員、イエスパー・トムセン公使参事官、阿部孝夫市長

- ## 質 問
- ① 病院事業について**
 指定管理者である聖マリアンナ医科大学に多摩病院の経営改善と市民への医療サービスの向上を促進するために行政の指導を求めました。
 - ② 環境と産業・経済について**
 【1】生田緑地ビジョンの関連でドラえもんキャラクターの活用。「子育て支援パスポート事業」やプレミアム商品券の活用で街のにぎわいを更に進めていくように要望。【2】生田緑地へのアクセスとなる長尾橋交差点の歩行者用の信号設置を要望。【3】向ヶ丘遊園へのバスの延伸にともない、稲生橋交差点のスクランブル化と交通渋滞解消に向けた、右折用の信号機の設置を要望。【4】川崎国際生田緑地ゴルフ場のクラブハウス建替えにともない防災機能の設置に関するアンケート調査では95%の方が賛成。タウンミーティングを通じ、具体的な要望の反映を求めました。【5】生物多様性第10回締結国会議(COP10)を視察し、本市の具体的な環境保全の取り組みを提案。【6】関連の「国際子ども環境会議」には、全世界から31カ国そして、生田中学の生徒が代表で参加。今後環境学習の促進が期待できます。【7】促進してきた「川崎国際環境技術展」が2回開催され、約630件の商談が成立。その中でデンマークにある世界一の風力発電会社と商談が成立した市内のベンチャー企業をデンマークの環境大臣が、昨年10月に視察。

③ 福祉の産業振興について

【1】高齢化社会の対応として、福祉分野でロボットの活用を先進的に進めているデンマークとの福祉産業フォーラムの提案が実現。【2】筑波大学大学院教授の山海嘉之先生が開発した自立動作支援用ロボットスーツは、介護などに使用するだけでなく、リハビリテーションにも大変有効。【3】市内中小製造業者のロボット技術開発への意識を高め、関連する制御技術や駆動技術など、基盤技術の高度化支援の推進。【4】市内の福祉、介護施設でロボットの実証的活用を川崎独自で行うことを提案。【5】提案して実現した「かわさき基準」の補助制度を拡大して福祉製品や関連産業の推進を提案。【6】川崎発の優れた福祉製品の創出などを進め、福祉産業の振興を図ることになりました。

④ 財政について

平成22年度地域活性化交付金の配分では不交付団体の本市にとって大変厳しく、配分基準が不明確。本市のように行財政改革に取組み、成功した結果、不交付団体になっている地方自治体に不利にならないように国へ要望するよう求めました。

市長からは、①緊急総合経済対策が全ての地域で効果的に実施できるように。②特に、地方税財制度の見直しでは、大都市特有の財政需要に対応した、税源移譲を積極的に国に働きかけていく——との答弁がありました。



防災に関するアンケート調査



COP10会場にてすがわら進議員

- ## 代 表 質 問
- ① 本市の財政状況について**
 本市の財政状況については、市税の減少により厳しいものの、平成23年度の予算は市民サービス低下を招かないようにメリハリある予算を求めました。
 - ② 生田緑地ビジョンについて**
 (1)青少年科学館の改築では、以前より要望した多摩川の流域に生息する生物を展示する水族館が決定。(2)生田緑地の日本民家園など3施設共用利用券とともに駐車場の割引制度の導入を提案。(3)ドラえもん商標を活用して商店街地域の活性化を提案。(4)生田緑地全体の利用を拡大するために自動車利用ニーズに対応する駐車場確保への抜本的対策を求めました。

その他 【1】子育て支援策 【2】小児医療費助成 【3】保育園の待機児童解消 【4】不登校対策
 【5】高齢者見守り事業 【6】救急医療体制の構築 などがあります。

市議会議員 すがわら進 暮らしの110番

市民相談 お気軽に! 控え室 電話：044-200-3361 自宅 電話：044-933-2043 FAX：044-933-1950

すがわら進のホームページをぜひご活用ください!
 URL <http://www.susumu-news.com>
 E-mail susumusumu@muf.biglobe.ne.jp

●公明党本部中小企業活性化対策本部委員 ●公明党神奈川県本部総合選挙対策局長 ●公明党川崎第3総支部長 ●多摩第2支部長 ●中央大学
 学生会川崎支部長 ●元協議員 ●学校法人中央大学元商議員 ●海城学園海原会常任幹事 ●昭和22年、秋田県生まれ。●海城学園中等部、高等
 部、中央大学法学部卒。●デンマークの船会社マースクラインに18年間勤務。●その後、衆議院議員政策担当秘書を経て、平成11年(1999)に
 川崎市議会議員に初当選。以来3期連続当選。